

しんとみ

ニユース

市町村対抗駅伝へ向け 新富町選手団が壮行会

令和4年1月10日に開催される宮崎県市町村対抗駅伝競走大会に向けて、新富町選手団が壮行会を行いました。毎週水曜日に合同練習を実施し、監督兼選手の石黒良一さんは「前回大会の6位を超えるのが目標。みんなが自分の力を120%出し切れば、上位に食い込めると思う」と意気込みを語りました。



小川香料(株)と農業に関する連携協定を締結

10月28日、香料の研究開発・製造・販売を行う小川香料株式会社と新富町が「地域農業の振興および地域活性化に関する事業連携協定」を締結しました。新規作物を活用した香りの創出・研究や商品開発、ブランド力向上のための情報発信など、農業を中心とした地域活性化への貢献を目的としています。



東五反田地区で夜間の 津波避難訓練を実施

11月5日の「津波防災の日」に合わせ、東五反田地区で夜間津波避難訓練が実施されました。日が沈み暗くなった19時より避難を開始し、地区の参加者63名が、五反田地区津波避難タワーまで避難。今回は、一人暮らしの高齢者の避難支援を行うなど、要配慮者の避難支援要領についての検証も行われました。参加者のほとんどは夜間避難が初めて。「経験できて安心した」「暗くても迷わず来られそう」と有意義な訓練になりました。



防災や日本文化を学ぶ 日本語教室を開催

新富町で初となる、新富町に在住・在勤する外国人の方に向けた日本語教室が、宮崎県国際交流協会と共同で開催されました。参加したのは、ベトナムやその他4か国出身の13名。ハザードマップを使って、自宅や職場など身の回りの災害リスクを確認する防災講座を受けたあと、日本のことわざを書いてみる筆ペン体験で、筆ペンの感触を確かめながら、楽しそうに文字を書いていました。2月には第2回目を実施予定です。



川口喜博さんが人権擁護委員の法務大臣表彰受賞

人権擁護委員の川口喜博(きひろ)さんが、職務上特別な功績のある人権擁護委員に贈られる法務大臣表彰を受けました。川口さんは、平成23年7月から10年以上、人権擁護委員に委嘱され、平成26年5月から2年間は宮崎人権擁護委員協議会の常務委員に就任、平成26年6月から現在まで、宮崎県人権擁護委員連合会の子ども委員を務めています。こうした人権擁護に関する積極的な活動や貢献が認められました。

